

【庁議結果_HP版】

区 分	内 容
会 議 名	令和元年度 第13回庁議
日 時	令和元年9月24日（火）午前9時00分から午前9時45分まで
場 所	庁議室
件 名	<p>【報告事項】</p> <p>(1) 職員等に係るマイナンバーカードの取得の推進について (総務部・市民部)</p> <p>(2) 新議会棟の整備について（財務部）</p> <p>【その他】</p> <p>(1) 令和元年台風第15号に関する被災地支援について（総務部）</p> <p>(2) 成果連動型民間委託（P F S）庁内勉強会の実施について（政策部）</p> <p>(3) 豚コレラ対策と発生時の体制について（農政部）</p>
<p>【報告事項】</p> <p>(1) 職員等に係るマイナンバーカードの取得の推進について（総務部・市民部） 《総務部長》</p> <p>本年6月21日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2019」において、令和3年3月から本格実施されるマイナンバーカードの健康保険証利用を着実に進めるため、公務員及び被扶養者に対して、本年度中のマイナンバーカードの一斉取得を推進することが示された。このため、本市においても群馬県市町村職員共済組合の職員及び被扶養者の本年度中のマイナンバーカードの一斉取得を推進していくので、未取得の貴下職員に対して、取得の勧奨をお願いしたい。</p> <p>(2) 新議会棟の整備について（財務部） 財務部より資料に基づき説明 ※詳細については、添付ファイルを参照のこと。</p> <p>【質疑等】</p> <p>(2) 新議会棟の整備について（財務部） 《公営企業管理者》</p> <p>イメージパースを見たところ、白色が非常に目立つ。このあたりの指示というのは、景観計画で、茶色またはベージュをベースにしたような建物になっていると思うが、本庁舎と見比べても色合いがやはり白っぽいと思う。このあたりの調整はあるのか、あるいは、景観アドバイザーシステムを活用する計画があるのかお伺いしたい。</p> <p>《財政部長》</p> <p>色合いは、このイメージパースでは再現しきれていないところがあると思う。</p> <p>《市長》</p> <p>議会庁舎の色と本庁舎の色は、同じ系統である。</p>	

《財務部長》

調和するような色合いで考えている。

《市長》

施工段階でしっかりと専門家に見てもらって、色を合わせてもらわないといけない。

《市長》

この議会庁舎は、周辺のアーバンデザインで指定されているような外構形成になっていくと考えてよいか。

《都市計画部長》

当然、アーバンデザインの範囲の中なので、それに照らし合わせて、今後、委託で実際のデザインをつくっていくと思うが、アーバンデザインに合致するような形で進めていただくことになると思う。

《市長》

建物のデザインはこれで決まったと思うが、駐車場などを含めた外構全体の形づくりは、アーバンデザインの中でこれから動いていくという前提で考えてよろしいか。

《都市計画部長》

13ページ左下のイメージ図にもあるように、議会庁舎の東側には風呂川が流れているので、風呂川を活かしていくような構想になっていくと思う。

【その他】

(1) 令和元年台風第15号に関する被災地支援について（総務部）

総務部より資料に基づき説明

※詳細については、添付ファイルを参照のこと。

《防災危機管理課危機管理係長》

9月21日（土）に、群馬県の職員派遣に同行したので、被災地の状況を口頭で報告させていただく。千葉県の上武市は、千葉市のすぐ東側に東金市があって、さらにその東側に位置しており、海に面している市である。人口が51,000人、世帯が約22,000世帯で、面積は146キロ平米である。

人的被害は特に大きくなかったが、住家被害があり、全壊が2件、半壊が4件となっている。その他一部損壊については確認中だが、全体で350件、現状で申請が出ている。350件の申請については、ほとんど事務処理が進んでいるということで、当初、その支援をするわけであったが、結果的にその調査は大丈夫そうだということで、本市の派遣については中止ということになった。しかし、総務部長から説明があったとおり、罹災証明書については今後増えてくる可能性があるということで、引き続き職員派遣を要請したいという話があった。現状で3,000戸に対してブルーシートが配布されている状況

があるので、今後、申請が出てくる可能性がある。停電については、20日（金）に全戸の停電が解消した。電気と水道については復旧が進んでいるが、報道にあるように、隠れ停電や、井戸を使用している方は停電によって水が汲めないという状況もあり、断水が続いている世帯もあるということだった。

概ね全体的には、街の状況だと、スーパーやコンビニについては、普段の生活が戻っているのので、だいたいの方々は日常生活が普通に送れている状況である。ただ、1か所、まだ避難所が自主的に開いており、何名かの方が避難生活を続けている状況である。

(2) 成果連動型民間委託（P F S）庁内勉強会の実施について（政策部）

政策部より資料に基づき説明

※詳細については、添付ファイルを参照のこと。

(3) 豚コレラ対策と発生時の体制について（農政部）

《農政部長》

豚コレラ対策と発生時の体制について、ご報告とお願いを申し上げます。

豚コレラについては、昨年9月に岐阜県で発生以降、9月22日現在で8府県79農場に広がりを見せて、未だ終息の兆しが見えていない。さらに今月に入ってから埼玉県と長野県で相次いで発生が確認されるなど、群馬県内での発生についても予断を許さない状況となっている。

本市ではご承知のとおり、発生防止の取り組みとして、昨年度から消石灰の無償配布やイノシシの狩猟期の捕獲奨励金の上乗せ、また、今年度に入ってから畜舎を囲う防鳥ネット等への補助や、国・県補助に伴う防護柵の設置補助についても進めているところである。さらには、皆様にもご協力いただき、4月19日には関係職員の参集訓練を実施した。しかしながら、豚コレラがいつ入ってくるかわからないという状況の中で、こうした防御対策を実施するだけでは、いざという時の体制が整わないのも事実である。今後、皆様にもご協力をいただきながら、万が一に備えた防疫体制の確立、初動体制の確保を行っていきたいと思うので、その際にはご協力をよろしくお願いしたい。

【質疑等】

(1) 令和元年台風第15号に関する被災地支援について（総務部）

《市長》

今回なぜこのように被害対応に時間を要してしまったのかということも含めて、本市としての災害発生時の対応を見直す機会にもなろうかと思うので、皆さんとよく共有していただき、さらなる検証を防災危機管理課長中心にお願いしたい。

今回の根本的な課題点としては、状況把握に時間がかかりすぎてしまったということなのか。本市としての災害対応はどうあるべきかという議論を、これを教訓にお考えいただければと思う。

《総務部長》

今後、検証結果が公開されると思うので、それを参考に我々の中で対応ができていくかどうか、そういうところをきちんと確認させていただき、見直すべき点があれば修正していく。

《市長》

電気がないと給水できない、それは本市においても同じことなのか。

《水道局長》

そうである。

(3) 豚コレラ対策と発生時の体制について（農政部）

《市長》

もし発生した場合、ワクチンが間に合わない段階だと殺処分になる。1,000頭の豚をどのように処分するのかなど、様々なことを皆さんと一緒にシミュレーションしたわけなので、そこまでのリスクを考えながら取り組んでいただきたいと思います。あとは、ワクチンが打てれば、発生時の負担が少しは減るということか。

《農政部長》

そうである。ただ、国が決めたのが「地域限定型」ということで、その判断は県知事が下すということになっており、ワクチン自体は今、備蓄が100万頭分あるとのことだが、その半分は使用期限が切れているという報道もある。また、増産体制を組むようにメーカーに依頼したとのことだが、増産には数か月かかるということもあり、すでに発生している地域から優先順位をとることになると、関東にまわってくるのがどの段階になるかわからないので、今後、国の動向を注視しながらできるだけ早く手を挙げて、県とも連携を図っていきたい。

以上

* 今後の庁議開催予定

開催日	開催時間	場所
10月 8日（火）	午前9時00分	庁議室
10月23日（水）	午前8時45分	庁議室
11月 5日（火）	午前9時00分	庁議室

9月の定例記者会見は、24日（火）午後 2時00分から開催します。

10月の定例記者会見は、 7日（月）午前11時00分から

24日（木）午後 2時00分から開催します。